

『平成 27 年度東北学院大学外部評価報告書』を受けて

東北学院大学は、教育・研究水準の向上及び組織の活性化等に資する評価を第三者から得るために、「東北学院大学外部評価委員会規程」を定め、平成 22 年度から外部評価を実施してまいりました。

その規程に基づき、平成 27 年度に第 6 回目の外部評価を実施し、その結果が外部評価委員会において、『平成 27 年度東北学院大学外部評価報告書』としてまとめられ、本学に提出されました。

平成 25 年度からの第 2 期外部評価では、第 1 期外部評価の引継ぎ事項を踏まえ、主たる評価手法をインタビュー調査とするなど、初の試みがなされました。

その最終年（3 年目）となる平成 27 年度は、本学における教育活動の成果に対する客観的評価を得ることを目指し、卒業生の就職先企業・自治体等を対象としたインタビュー調査が実施されました。

評価の取りまとめにあたりましては、外部評価委員の皆さまには多大なるご尽力をいただきました。あらためて委員の皆さまに厚く御礼申し上げます。

このたび提出された『平成 27 年度東北学院大学外部評価報告書』につきましては、これを広く学内外に公表させていただくこととします。

本学としては報告書で指摘された長所はさらに伸長させるよう努め、問題点に関する指摘については改善方策の検討・実施を迅速に進めてまいり所存です。ご高覧いただき、忌憚ないご意見を賜れば幸いです。

平成 28 年 3 月 16 日

学長 松 本 宣 郎

点検・評価委員長 原 田 善 教